

ニューズレター No.76

発行人 寺田 貢

2015(平成 27)年 3 月 30 日発行

日本リメディアル教育学会、ニューズレターNo.76 をお届けいたします。今回は、

- (1) 関西支部会支部大会開催報告
 - (2) 会誌編集委員会よりお知らせ
 - (3) 日本リメディアル教育学会全国大会予稿集の NII 学術情報ナビゲータ(CiNii)での公開についてのお知らせとお願い
 - (4) 役員選挙について
- についてお知らせいたします。

- 17:10-17:30 第 8 発表:谷川 裕稔(四国大学短期大学部)
「学修支援」と「学習支援」に係る概念枠組みについての一考察(4) 一溝上氏の見解との懸隔を中心に一
- 17:30-17:40 閉会の辞: 関西支部会支部長:村上裕美(関西外国語大学短期大学部)
- 18:00-20:00 情報交換会:ICC センター1階 Hamac de Paradis ICC

関西支部会支部大会開催報告

日本リメディアル教育学会第 7 回関西支部会支部大会は以下の通り開催されました。

当日は、シンポジウムに加え、8 件の研究発表、2 社の企業展示が行われ、多数の会員と一般参加の皆様に参加していただきました。

開催日:平成 27 年 3 月 23 日(月)午後 13 時より午後 17 時半
会場:関西外国語大学 ICC センター 6308 教室

13:00-13:15 開会のご挨拶

会長:寺田 貢(福岡大学)

関西支部会支部長:村上裕美(関西外国語大学短期大学部)

展示企業ご紹介

13:15-14:15 シンポジウム:「リメディアル教育の今後の展望と課題」

司会:村上裕美

登壇者:寺田 貢(福岡大学)、酒井 志延(千葉商科大学)、

竹内 典彦(北海道情報大学)、谷川 裕稔(四国大学短期大学部)、御園 真史(島根大学)

14:20-14:40 第 1 発表:御園 真史(島根大学)

数学的言語力調査の結果からみるリメディアル教育における言語面での指導の必要性

14:40-15:00 第 2 発表:吉田 三紀(大阪大学大学院)

協同学習が習熟度の低い学生の情意面に及ぼす影響

15:00-15:20 第 3 発表:谷口 真日東(甲子園大学)

学生実験レポートの質の向上への試み

15:20-15:40 第 4 発表:中西 千春(国立音楽大学)

英語リメディアル教育における「考える」「伝える」力の育成

15:40-16:10 Coffee Break: 展示企業によるプレゼンテーション

ライズ株式会社

株式会社ティエラコム

16:10-16:30 第 5 発表:藤田 大雪(大阪体育大学)

ピアサポート制度の導入が学習支援の運営面に与えた効果(大阪体育大学の事例)

16:30-16:50 第 6 発表:間中 和歌江(東京純心女子大学)

リメディアルレベルの学生に対する意識調査ー児童英語学習歴との関連性を考えるー

16:50-17:10 第 7 発表:酒井 志延(千葉商科大学)

リメディアル学生を救う指導についての一考察ー成長する意味をどう指導するか

会誌編集委員会よりお知らせ

会誌「リメディアル教育研究」編集委員会より、以下の通りお知らせいたします。

投稿規定を一部変更し、2015(平成 27)年 4 月 1 日より、記事類別に「実践研究論文(Practical Research Paper)」を新設いたします。この類別の記事は、「リメディアル教育に関する実践活動(授業など)から得られた成果に関する研究結果など」を報告するもので、刷り上がりページ数は 6~16 ページといたします。

また、「会員の声」は刷り上がりページ数を 1 ページ以内から 2 ページ以内に変更いたします。

記事の投稿については、原稿テンプレートを簡易化し、投稿の手順も下記のように変更いたします。

投稿される方は、学会ホームページから投稿原稿の①表紙、②原稿テンプレート(執筆要項を兼ねる)の最新版をダウンロードし、上書きすることで原稿を作成してください。

<http://www.jade-web.org/jade/journal/journal.html>

査読は、②に対して行われます。②には、筆者を特定できる情報をなるべく記載しないようご留意ください。

投稿する場合の提出物は、以下の通りです。

提出物:①表紙(筆者情報を記載)

②原稿(二段組みテンプレート)

下記のメールアドレスへ添付ファイル(2 つのワードファイル)でお送りください。

提出先: pub(at)jade-web.org

※送信の際には(at)を@に書き換えてください。

なお、提出時のファイル名は、以下の通りとしてください。

① JADE 表紙(姓名)【例】JADE 表紙(理芽太郎).doc

② JADE 種別(姓名)【例】JADE 論文(理芽太郎).doc

査読後、掲載可の判定が出た原稿は、出版社が書式等をレイアウトいたします。その後、筆者校正の機会を設けます。

編集委員会委員長 谷川 裕稔

日本リメディアル教育学会全国大会予稿集の NII 学術情報ナビゲータ(CiNii)での公開についてのお知らせとお願い

日本リメディアル教育学会では、会誌「リメディアル教育研究」を国立情報学研究所の NII 学術情報ナビゲータ(CiNii)により、電子ファイルとして公開しています。

これにより、学会内外に向けて研究成果を公開しています。

会誌に加え、すでに開催された第1回から第10回の全国大会の予稿集および、これから開催される第11回以降の全国大会の予稿集の内容も資料として公開することを計画しています。会誌と同様に発行日から2年間を経過した資料が逐次公開されるようにいたします。

なお、CiNiiでの公開について、希望されない方は、学会ホームページの[お問い合わせ](<https://bunken.org/jade/member/inquiry/>)より、お知らせください。

本件については、今後もニューズレターや会員全員への案内などで周知いたしますが、予稿集に原稿が掲載された著者で、退会された方をご存知の場合は、その方にお知らせくださるようお願いいたします。

役員選挙について

日本リメディアル教育学会の役員(理事・監事)の任期が、2015(平成27)年の定時総会の日を以て満了するのに伴い、以下の要領で、日本リメディアル教育学会役員候補者選出選挙を実施いたします。

日本リメディアル教育学会役員候補者選出規程に則り、会則第17条に規定された定員に合わせ、理事候補者と監事候補者を選出いたします。

役員候補者選出規程第3条に規定された選挙管理委員会と推薦者名簿作成委員会の構成員は以下の通りとします。

○選挙管理委員会

中村 健(大阪体育大学)
廣嶋 道子(福岡大学)

○推薦者名簿作成委員会

寺田 貢(福岡大学)
水町 龍一(湘南工科大学)
谷川 裕稔(四国大学短期大学部)
馬場 眞知子(東京農工大学)
小松川 浩(千歳科学技術大学)

日程

選挙は以下の日程に従って実施いたします。

6月15日 投票用紙送付予定

役員候補者選出規程 第4条 3 に従い、役員を選任する総会の3箇月前の日現在の正会員で、引き続き正会員の資格を有するものに、投票用紙を送付します。

7月15日 記入済み投票用紙返送期限(必着)

選挙人は、投票用紙に適切に記入し、返信用封筒により返送していただきます。

7月下旬 開票・集計・確認

事務局および選挙管理委員会により、開票・集計および確認を行います。

8月29日 日本リメディアル教育学会定時総会

役員の選任を総会に諮ります。

9月初旬

選任された役員に委嘱状を送付します。

ご協力くださいますようお願いいたします。

会誌への論文等の投稿について

会誌『リメディアル教育研究』では、リメディアル教育に関する研究、教材や教授法の開発と評価、実践の報告などについての原稿を募集します。投稿は本会の会員が筆頭者であるものに限ります(編集委員会が特に認めた場合は、非会員からの論文等を掲載することもあります)。掲載の採否は、査読審査を経たのち、編集委員会において決定します。原稿料の支払い、掲載料の徴収はいたしません。

【文責】寺田 貢